

2学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

2学年通信 66号 通算 130号

2016.10.7 (金) 発行

センター試験「100日前集会」でした

横山

昨日はセンター試験100日前でした。5時間目、3年生は大多にて集会を行いましたので私も同席しました。それは、3年生へ激励の気持ちが第一ではありますが、2年生皆に「1年後に必ず訪れる日」でもあり、100日前を迎えた3年生の「今を伝えたい」という思いもあったからです。はじめに、学年主任の渋谷先生が次のような話をされました。



100日とは単に区切りの良い1日であり、100日前だから何というものではない。今まで頑張ってきたのだから、そのまま続けられれば良い。しかし、これからも大いに伸びる。今まで中途半端だった人は、今日から気持ち新たに学業に専念すれば良い。センター試験で何も終わらない。君達には10年後、20年後の人生がある。10年後、俺は退職している。俺の老後を支えるのは君達だ。頼むぞ！

落語の好きな渋谷先生らしい(?)、軽妙でかつ深みのある素敵なお話でした。ああ、来年は私が話すのかな…、と感慨深いものがありました。次に進路課長の廣瀬先生からお話がありました。

未知なるものへの“不安”は誰にでもある。その不安の原因を分析し解消できる人になれることをやれ。できないことを悩むより“今できること”を考えて実践せよ。

そして、各クラスの代表の生徒が決意表明をしてくれました。いずれの3年生も「強い決意と少しのユーモア」を交えた素敵なお話をしてくれました。2学年通信の趣味・特技もそうですが、米興生は話や文章のセンスに優れているな、といつも感心させられます。また、実は「決意表明をした生徒は必ず合格する」という都市伝説が米興にあたりします。これはプレッシャーになると悪いので、ここだけの話にして下さいね。そして、右のような米興特製の「ZIPファイル」が配られました。今年の題字はあの小池先生が書いて下さった校歌の一文でした。



人みな命をあげ 我が力 我が誠 世のために尽くさん

ここ大学受験においてすら、自らのためではなく「世のために尽くせ」と謳う米興って本当に素晴らしい。正に現代における「ノーベル賞クラスの学び舎」だと思うのですが、どうですか？

そして、これも米興の恒例食品なのですが「合格祈願の峠の力餅」→全員で頂きました。「もったいないから受験当日に食べるワ」という人もいましたが、大変危険な行為なので今食べるよう諭されていました(?)お正月や入学式、お祭など、めでたい席でお餅をつき食べる習慣が日本にはありますが、神道から来ている慣習でしょうか。知っている人がいたら教えて下さい。



実はこれこそが、米興門外不出の秘物なのですが「祈合格 鉛筆」です。ただのハイユニではありません。この鉛筆には「センター試験本番で正解にマークしてしまう」不思議な力が宿っています。どのように宿しているかは秘密です。他校に漏れるといけません。この鉛筆の恩恵もあり多くの先輩方は栄冠を手にして卒業していきました。ただし、その恩恵は米興生全てに与えられるものではありません。「世に尽くす」という崇高な理念のもとに、誠実に学びの道を歩いてきた人にも授けられるものです。今のアナタはどうですか？



結びです。2年生諸君は1年後に「センター試験100日前」を、1年と99日後に「センター試験本番」を(心身の健康に留意して、事故などに十分注意していれば)必ず迎えます。学びの道を歩んできた高校生にとって、センター試験は50万人が受験する「学びの全国大会」です。その成否は人生の大きなターニングポイントになります。だからこそ、誰もが必死に学び不安にもなるのです。ですが、入学以来話しているように2年生諸君の目標は「日本一」です。それは、「学びの道で日本一」となることが第一義であることは言うまでもありません。賢明なる諸君はすでに備えを始めていると確信します。いい機会ですので「現在の状況確認」と今後の学習計画について、シリーズで各教科から話をしてもらうことにします。

まず、今回は数学です。センター数学は「数学ⅠA」と「数学ⅡB」の2科目計200点です。理数科・普通科理系生は来月11月までに教科書は全て学習します。その後は数学Ⅲを学びますがセンター範囲は終了です。普通科文系は12月で数Ⅱ、来年の1月には数Bの終了を予定しています。よって2017年1月15日(日)、現3年生と同じようにセンター試験を受験しても「十分解ける状況にある」のです。先輩と同じように山大工学部で受験することは叶いませんが(その日は進研模擬試験の日でもあるので)実際の問題を60分の時間を計って解くことも計画しています。これまでの授業を十分理解し、コースーなど家庭学習にしっかり取り組みかつ正確な計算力を備えている人は、おそらく高得点(80%以上)が取れるレベルに到達していると思います。しかし「まだ私は無理」という人が多数でしょう。そんな人にこそ伝えたい。それは「今日から99日後、自分はセンター試験を受験する。だから、それまでに何が何でも数学ⅠAⅡBを完成させなくてはならない！」という自己暗示をかけて、今から必死に学びに取り組むことです。「99日でできないことは1年あってもできない」と私は思います(学びに限らず)。また、そのような意識で学習し99日後に一定レベルに達することができたのなら、実はそこから「豊かな学びの1年」が始まるのです。来年「100日前」は必ず訪れます。そのとき「私は十分備えてきた」と胸を張れる日となることを期待しています。終

<各種インフォメーション>

その1 鈴木晃彦先生の進路講演会決定！

昨年、生徒&保護者にご講演頂いた鈴木先生が、今年も来て頂けることが決定しました。保護者向け講演会は、以下ようになります。

日時：11月7日（月）18：30～20：00
 場所：本校「大多目的室」
 演題：未来学概論 2016
 ～生きることは呼吸することではない。
 行動することである～
 内容：親として高校生の子供と向き合う姿勢について
 成長しようとする子供といかにかわるべきか



昨年、11月13日のご講演のお写真

昨年お聴きのなった方はご存じでしょうが、素晴らしい先生です（私の大好きな先生です）。平日の夜ではありますが、ぜひご予約下さい。また、1年生の保護者の方は初めてですので、ぜひお誘い下さい。詳しい案内は本日生徒を通じて配付しましたのでご覧下さい。なお、生徒向けは11月8日に午前1年生、午後2年生にお話頂く予定です。楽しみです。

その2 全国高校サッカー選手権県大会始まる！

今月8日から上記の大会が始まります。10月5日（水）の山形新聞に米興の選手が掲載されています。エントリー25名中20名が2年生です。つまり、現2学年男子の20%以上はサッカー部だったのですね！（今さらながら多いね？）他高校では3年生が出場しますが、私は諸君に期待しています。サッカー部2年生諸君は、部活動はもちろん日々の学習も頑張っていることを知っています。勝機は十分にあると確信しています。1回戦は寒河江工業高校。8日（土）11：00に米興グラウンドでキックオフです。私は部活動のため（ホッケー部は15日に県大会なのです）応援に行けません。1戦1戦勝ち抜いて、29日の決勝はNDソフトスタジアム山形で「2学年全員応援！」させてほしいものです。がんばれ米興サッカー戦士達！



その3 サッカー部顧問の「山口優先生」を紹介します。

調子こいた写真を撮影したの？紹介します。というのは嘘で、優先生とは「通信仲間」です。私は2学年通信を優先生へ、優先生は「クラス通信」を私に届けてくれます。お互い、辛辣に批判？激励しながら切磋琢磨しています。そんな優先生が顧問であることも、サッカー部を応援したくなる理由です。しかし、こんなにもイイ人なのに何ですかね？ がんばれ山口優先生！



クラス通信の題字「気概」は、あの山口和士先生から書いて頂いたものだそうです。